

## コンピュータ、インターネットが発達することの弊害と 危険性 人間としての土台を忘れないことの大切さ

コンピュータが発達し普及し、コンピュータ、ロボットが人間に立ち替わって色々な仕組みを作り出す展望が叫ばれている昨今ですが、あくまで私たちは“人間”です。

自然とともに生きてきた、培ってきた事実が、どれだけコンピュータが発達してもそう変わるとは思いません。

あくまで変わっていくのはコンピュータであり、人間はそれを扱う側です。人間らしい部分を失ってははいけません。

コンピュータの根底は二進数です。0か1という根底を元に全てが成り立っています。そして必ず根っこにはアルゴリズム（手順）とそれに従ったプログラムが組み込まれており、結論がはっきりと出ます。これらは現実世界とは大きく異なる部分です。

よって、コンピュータを扱う人間にとっての危険性は、やはりそのコンピュータの特徴に影響を受けてしまうことではないでしょうか。

コンピュータによって成り立つインターネットも同じことです。影響を受けてしまつては非常に危険です。

体験版はここまでです。

もし内容を気に入っていただけましたら、

続きを製品版でお楽しみいただけますと幸いです。